

広報 しばた



心をこめたおもてなし

町内の小中学生が桜について英語で話せることを目指す「サクラプロジェクト」。
「放課後英語楽交（がっこう）」で学んだ英語で、おもてなしに挑戦。
初めは緊張していた生徒たちも、少しずつ笑顔が見え、
桜のような初々しいおもてなしの心が外国から訪れたお客様に通じたようです。

【写真：4月15日（日） 船岡城址公園】

第6次柴田町総合計画

特集

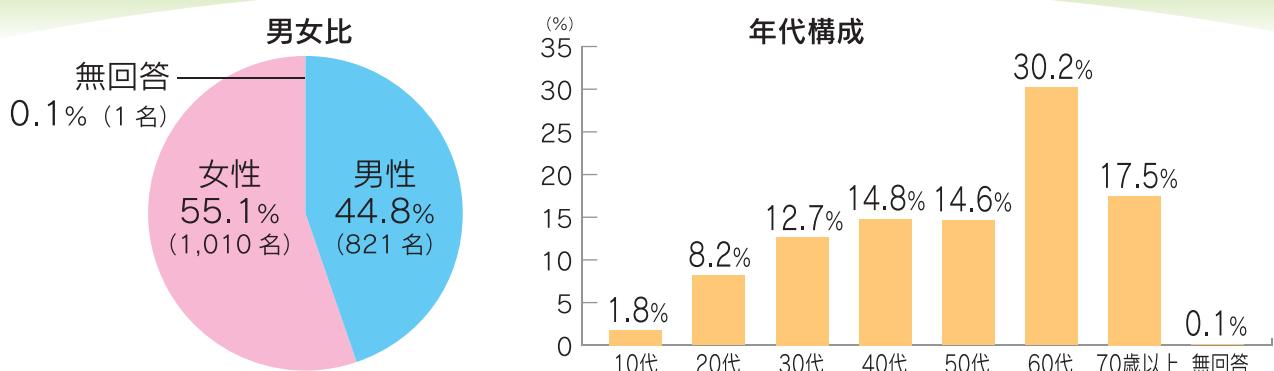
柴田町まちづくりアンケート調査結果

町では、平成31年度を初年度とする「第6次柴田町総合計画」を策定しています。総合計画は、まちの将来像を描き、各種施策を定め、今後のまちづくりを進めていく上での基本的な指針となる計画です。この計画を策定するに当たり、町民のみなさんの考え方を知り、今後のまちづくりにつなげていくために柴田町まちづくりアンケート調査を実施しましたので、その結果（抜粋）についてお知らせします。

- 調査実施期間 平成30年1月4日～1月25日
- 対象者 18歳以上の男女 4,000人（住民基本台帳から無作為抽出）
- 回答状況 回答者数：1,832人、有効送付者数：3,991人、回答率45.9%

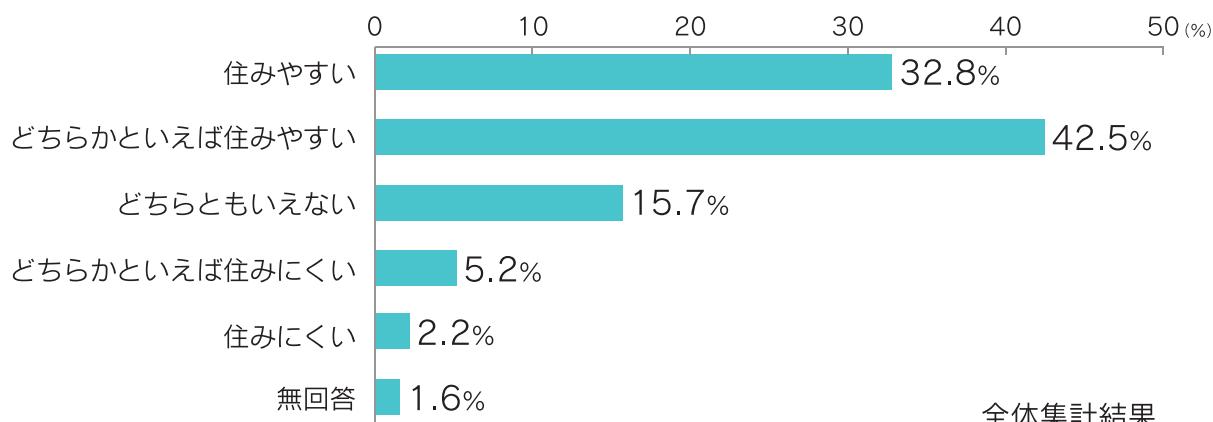
問 まちづくり政策課 ☎54-2111

回答者の属性

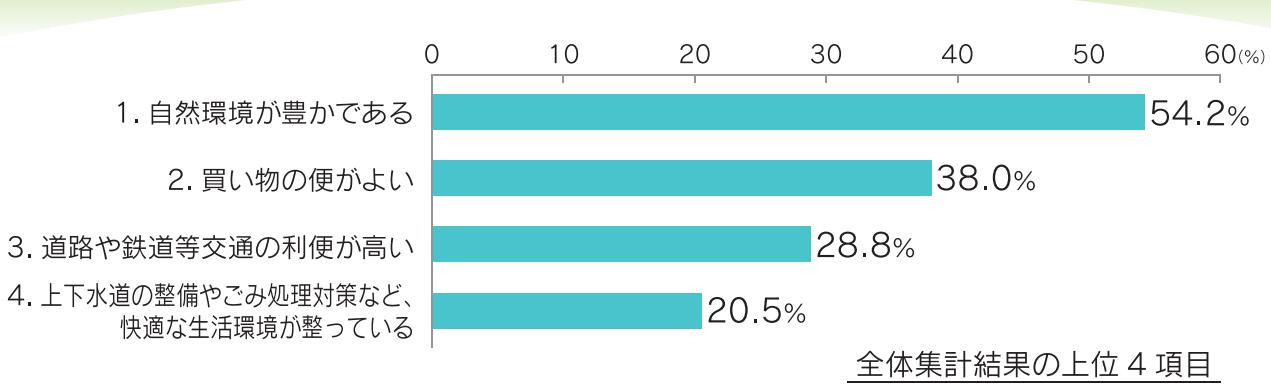


問 全体的に見て柴田町は住みやすいと思いますか？

7割を超える人が“住みやすい”と回答



問 柴田町のどのようなところが魅力だと思いますか？【3つまで回答可】



問 柴田町のどのようなところが不十分だと思いますか？【3つまで回答可】

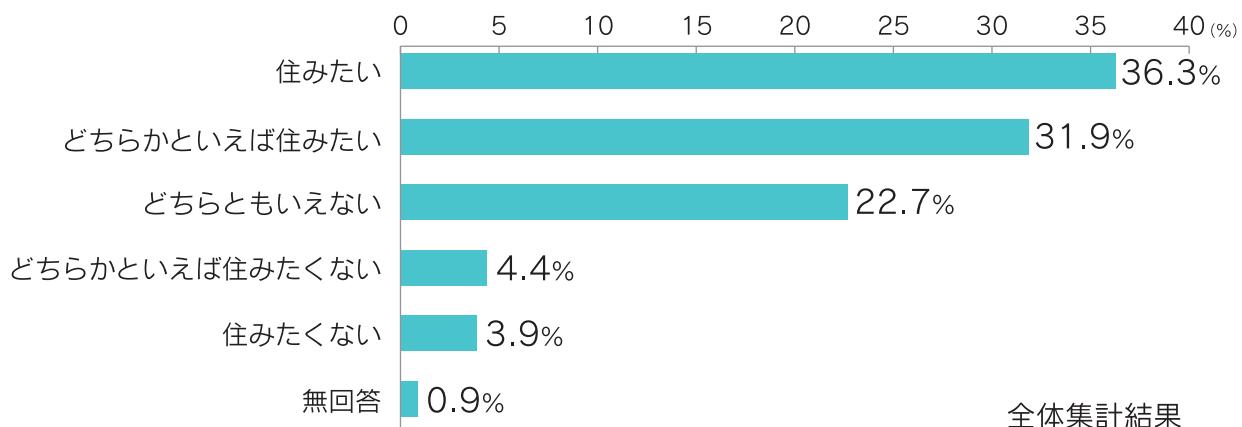


年代 (回答数)	1 位	2 位	3 位
10 代 (33)	道路や鉄道等交通の便、文化・スポーツ環境、買い物の利便性 (同率 1 位 33.3%)		
20 代 (151)	道路や鉄道等交通の便 (33.1%)	働く場の確保 (24.5%)	子育て環境・買い物の利便性 (同率 3 位 20.5%)
30 代 (232)	子育て環境 (29.3%)	働く場の確保 (23.7%)	道路や鉄道等交通の便 (22.4%)
40 代 (272)	道路や鉄道等交通の便 (25.4%)	上下水道の整備やごみ処理対策など、快適な生活環境 (23.5%)	働く場の確保 (22.4%)
50 代 (267)	保健・医療環境 (20.9%)	文化・スポーツ環境 (20.5%)	道路や鉄道等交通の便 (19.4%)
60 代 (553)	保健・医療環境 (22.9%)	介護福祉環境 (21.1%)	道路や鉄道等交通の便 (20.0%)
70 歳以上 (321)	介護福祉環境 (21.8%)	保健・医療環境 (21.5%)	道路や鉄道等交通の便 (19.0%)

年代別 上位 3 項目

問 これからも柴田町に住みたいと思いますか？

約7割の人が住みたいと回答



問 柴田町では、第5次総合計画（平成23～30年度）に基づき、各分野にわたる様々な施策を進めてきました。以下の項目についての現状での満足度と、今後の施策の重要度をおたずねします。

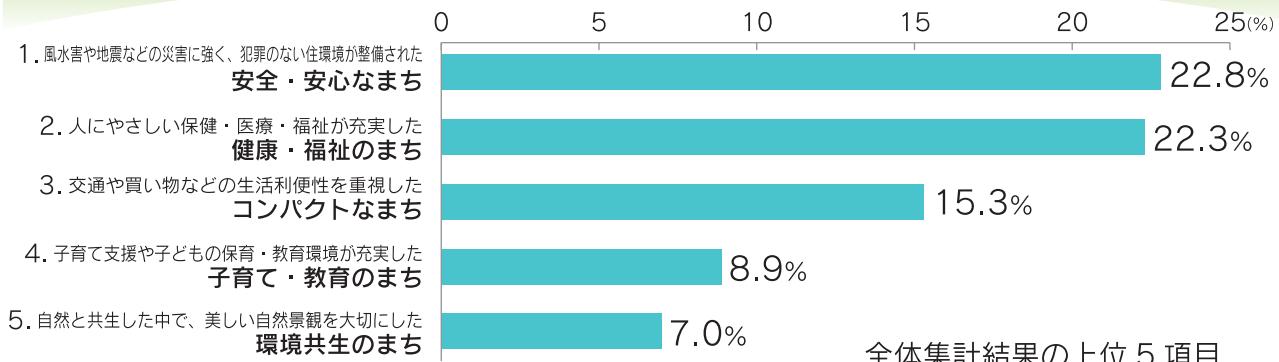
全体集計結果の上位5項目

満 足 度	重 要 度
第1位 上水道の状況 (安全・安心な水の安定供給の確保)	第1位 医療体制 (地域医療体制の充実、救急医療体制の充実等)
第2位 保健サービス提供体制 (健康診査、健康相談の充実、健康づくりの充実等)	第2位 地震等防災体制 (自主防災組織の育成、情報伝達の充実、危険箇所整備等)
第3位 ごみ処理・リサイクル等 (収集・処理の充実、リサイクルの促進等)	第3位 ごみ処理・リサイクル等 (収集・処理の充実、リサイクルの促進等)
第4位 し尿処理の状況 (適切な収集・処理の推進)	第4位 上水道の状況 (安全・安心な水の安定供給の確保)
第5位 消防・救急体制 (広域消防・救急の充実、消防団の充実等)	第5位 保健サービス提供体制 (健康診査、健康相談の充実、健康づくりの充実等)

※満足度が低く、重要度が高いものが優先度が高いことになります。満足度と重要度の差が大きく、優先度が高い上位5項目は以下のとおりです。

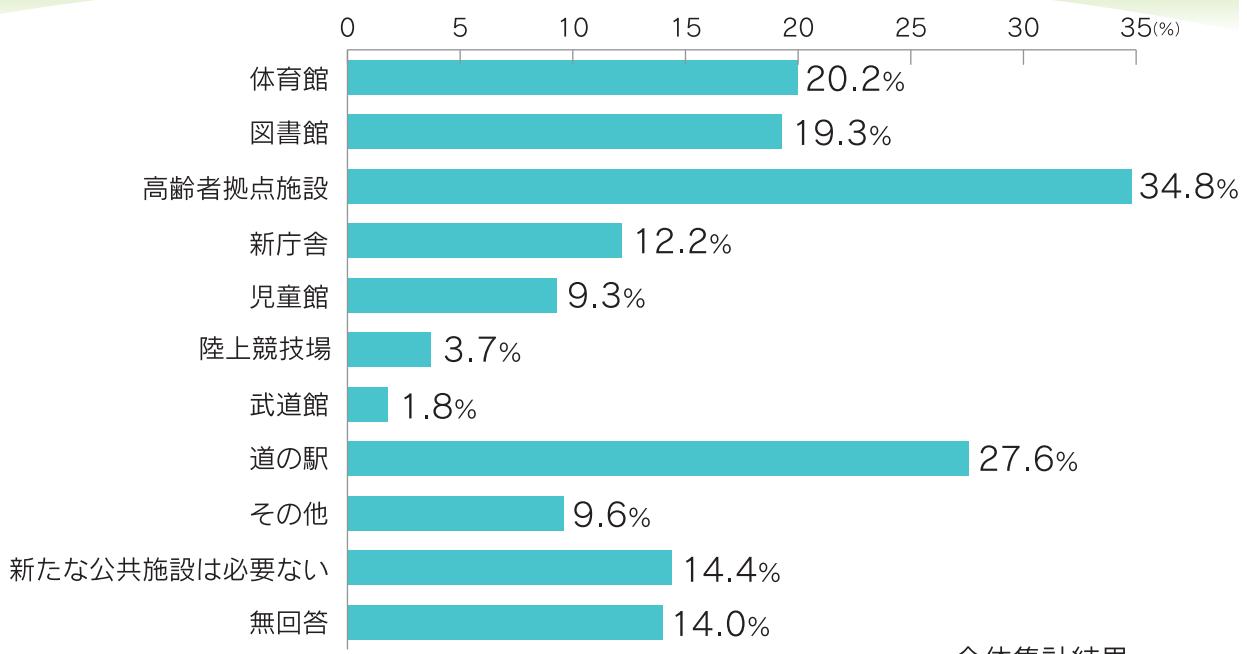
- 第1位 医療体制 (地域医療体制の充実、救急医療体制の充実等)
- 第2位 道路 (国道、県道、町道) の整備
- 第3位 バリアフリー化 (段差の解消、だれもが使いやすい施設の整備等)
- 第4位 地震等防災体制 (自主防災組織の育成、情報伝達の充実、危険箇所整備等)
- 第5位 公共交通機関の状況 (JR、阿武隈急行、デマンド型乗合タクシー)

問 将来（8年後）どのようなまちになればよいと思しますか。



全体集計結果の上位 5 項目

問 これからの柴田町にどのような公共施設が必要と思しますか。【2つまで回答可】



全体集計結果

柴田町総合計画策定講演会

3月27日に宮城大学の風見正三教授を講師にお迎えし、「持続可能なまちづくりの展望」と題した総合計画策定に向けた講演会を開催しました。

また、今回のまちづくりアンケートの調査結果の報告も行いました。

今後の予定

今回実施した柴田町まちづくりアンケート調査の結果を参考に、総合計画の策定を進めていきます。今後は、町内の各種団体へのヒアリングや総合計画の素案をホームページなどに掲載して、「パブリックコメント」を実施するなど、町民の皆さんから広く意見を聞く機会を設けて、総合計画に反映させていく予定です。



フトワツ

145

茂 滝 口 定作業が始まっています。

平成31年度を初年度とする柴田町総合計画の策定作業が始まっています。人口減少によって、896の自治体が消滅しかねない現実を前に、柴田町が

今後どのようにして持続的な発展を図っていくべきなのか、皆さんとともに考え、皆さんとともに総合計画を作り上げていきたいと思います。

まず、総合計画を策定する際には、自治体の置かれている状況や、地域社会が抱える課題について、しっかりと認識を共有することから始める必要があります。

社会の潮流を鳥の目で見ますと、地方においては、人口が減ってきた分、消費力が減り、その影響で雇用が失われ、地域経済の衰退に拍車がかかっています。こうした悪循環を断ち切り、人口が減少しても、消費力が減らない政策を総合計画では準備する必要があります。

また、虫の目で見た地域の課題は、地域のコミュニティ力が落ちてきていることです。「町内会役員になり手がない」「空き家が増えている」「高齢者が増えて、なかなか町内の行事を継続することもままならない」などといった課題を解決するため

柴田町総合計画について

柴田町まちづくりアンケート調査によれば、8年後の柴田町のイメージとして、

「災害に強く、犯罪のない安全・安心なまち」が第一位で、次に「人に優しい保健・医療・福祉が充実したまち」「交通や買い物などの生活の利便性を重視したコンパクトなまち」が続きました。

また、これから必要な公共施設としては、圧倒的に「高齢者の拠点施設」としては、順に「道の駅」「総合体育館」「図書館」となりました。道の駅が第二位となつたのは意外でした。

アンケート調査で示された住民の想いや要望が絵に描いた餅にならないよう、財政計画と連動した、実効性のある計画として策定していくのが、私の責務であると思っています。

「花のまち柴田」をテーマに、持続可能なまちづくりを進めながら、真の豊かさを実感できる未来都市、元気あふれるリバブルシティの実現を目指して参りたいと思いません。

の処方箋もしっかりと示していかなければなりません。

まさに今回の計画策定では、地方自治体を取り巻く環境がますます厳しさを増す中で、柴田町の未来像を描いていくことになります。

柴田町まちづくりアンケート調査によれば、8年後の柴田町のイメージとして、

「災害に強く、犯罪のない安全・安心なまち」が第一位で、次に「人に優し

い保健・医療・福祉が充実したまち」「交通や買い物などの生活の利便性を重視したコンパクトなまち」が続きました。

4月1日付けで、前自衛官を地域防災マネージャーとして採用しました。

新行政区長を紹介します

4月1日付けで、1区行政区長に辞令が交付されました。(任期 平成31年3月31日まで。)

1区区長



菊地 正浩
(きくち まさひろ)



地域防災マネージャー
平間 信弘
(ひらま のぶひろ)

※地域防災マネージャーとは…地方公共団体において防災業務を行う、防災の専門知識を持った内閣府から証明された人材

このたび、初代地域防災マネージャーとして採用され、その重責と自衛隊との環境が全く違う役場勤務に、新鮮であるとともに不安と戸惑いを感じていますが、上司・同僚・部下に助けられて何とか日々業務を実施しています。まずは地域防災計画の実効性を高めるために防災知識の普及・徹底を図り、防災マップを有効活用した自主防災組織等の防災訓練を支援し、顔の見える地域防災マネージャーとして「明るく前向きに」頑張ります。

町民の皆様の安全と安心な暮らし向上のため、一つ一つ確実に進めて行きたいと思いますので宜しくお願いします。



健康情報クリップ

なるほど!
みんなの健康ライフ シリーズ45

問健康推進課 TEL 55-2160 FAX 55-4172

第45回のテーマは「自分の血圧値を知ろう」です。

みなさんはご自分の血圧値をご存知でしょうか。毎日測定する方や健康診断などで年1回測定する方など、血圧値を知る機会は様々ですが、高血圧予防のために、まずは自分の血圧値を知ることが大切です。



自分の血圧値を知らない方は19.7%となっています。

若い世代(20~30代)では、半数以上(54.4%)が血圧値を知らないという結果も出ています。

〈参考〉
正常な血圧値(家庭血圧)
135 / 85mmHg

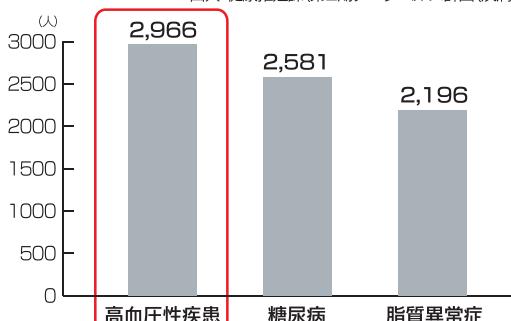
柴田町国民健康保険における患者数は、高血圧性疾患(高血圧)が最も多くなっています。また、高血圧に関連して発症する脳血管疾患でなくなる方の割合は、柴田町は国や県より高くなっています。

循環器疾患(心疾患、脳血管疾患等)の発症リスクを低下させるためにも、健康づくりには高血圧の予防が欠かせません。

柴田町国民健康保険における

高血圧性疾患・糖尿病・脂質異常症の患者数(抜粋)

出典:健康推進課(第2期データヘルス計画(疾病別統計))



最近の研究で、病院で測る血圧よりも家庭で測る血圧(家庭血圧)のほうが信頼性が高く、循環器疾患の発症を予測しやすいことが分かってきました。測定した血圧値は健康管理や医療機関の受診時にも役立ちます。普段から家庭血圧を測り、高血圧を予防・改善しましょう。

まずは1日1回、家庭血圧を測ってみましょう!

保健師からの ワンポイント アドバイス

家庭用の血圧計には手首や指先で測定するものがありますが、正確に測定できないことがあります。血圧計を新たに購入する場合は上腕部で測定するものがおすすめです。

広 告

広 告

まちかど NEWS



美しい桜並木道を安全に歩くことができるようになりました。



感謝状を受け取る吉田誠角田宇宙センター所長

歩道の整備へ感謝状が贈されました

平成29年12月より国際研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）と共に歩道の新設工事が3月末に完成し、4月5日（木）に町から感謝状が贈られました。今まで歩道が未整備であった船岡工業団地入り口付近（船岡字大沼端）から角田市との境までの562mのうち282mを同機関で整備いただきました。

歩道の整備により、柴田町内から角田宇宙センターまで安全に向かうことができるようになっています。

ドキドキ、ワクワクの学校生活が始まります

NEWS

町内6つの小学校で4月10日(火)に入学式が行われました。東船岡小学校では、48名の新入生が、先生や保護者から温かく見守られる中、緊張した表情を見せながらも胸をはって入場しました。

山本校長先生は「お友達と仲良くすること、命を大切にすること、2つの約束事を守つて楽しい学校生活を送つてください」と述べました。また、2年生のお兄さん、お姉さんは、楽しい学校生活について紹介してもらい、新入生は目を輝かせていました。



名前を呼ばれると元気な声で答えていました。

広 告

広 告

高齢運転者による事故を一つでもなくすために



自転車乗車マナーの講習も行われました。

4月9日(月)、大河原警察署と仙南自動車学院の協力のもと、高齢運転者交通安全講習会が開かれました。増加傾向にある高齢運転者による交通事故を防止することを目的に、毎年春と秋に開催され、当日は、17人が参加し、運転適正検査や動体認知診断などが行われました。

危険回避の反射速度を確認する講習を体験した女性は、「うまく回避することができませんでしたが、よい経験になりました。車を運転する際は、いつも緊張感を持つて運転しないと恐いということを改めて確認できました」と話していました。

どぶろく“上川名”お披露目

どぶろく“上川名”は、4月から、農村レストラン「縄文の幸」で提供と販売が行われています。

地方創生推進事業の一環としてどぶろく製造所を建設し、昨年「どぶろく特区」の認定を受けた上川名地区活性化推進組合（平間榮雄組合長）による「どぶろく“上川名”」が完成し、3月24日(土)、上川名地区的農村レストラン「縄文の幸」で「お披露目の宴」が開催されました。



記念に植樹されたシデコブシは、3月から4月頃に花が咲くそうです。



どぶろく“上川名”は、4月から、農村レストラン「縄文の幸」で提供と販売が行われています。

白石川千桜公園記念植樹会

平成29年度は植栽事業として、白石川千桜公園などに、ヤエニシダレをはじめ224本の花木を植栽しました。これを記念した植樹会が、3月17日(土)に白石川千桜公園で行われました。

記念植樹会には、植栽事業に寄附をしていたいた株式会社つばめエイジエンシーの中原慶太ストアマネージャー、植栽事業の委託を受けた公益社団法人柴田町シルバー人材センターの半澤秀雄理事長、町民代表の藤岡洋子さん(下名生地区)が参加し、滝口町長とともに記念にシデコブシの苗木を植樹しました。

広 告

広 告

こうほう 文芸

俳句

飯坂の外湯めぐりや寒の道

船岡 可沼 妙子

城の址四方に桜を見上げをり

榎木 平間 三郎

紫陽花や憂世を流す雨を呼び

葦神 葛

早き咲く風にあづけて散す花

轟や人恋しくて軒の宿

船岡 安藤 節子

西船迫 安ヶ平奈津枝

緑蔭にドアノブひとつありにけり

石母田星人

卯の花の垣根越しなる別れかな

鈴木 三山

風あまき故郷の山河五月くる

相馬カツオ

更衣切れたるままの免許証

牡丹散る手紙の主文定まらず

鈴木 清司

しかじかと須磨寺略図牡丹燃ゆ

鈴木 幸子

誰も来ぬ原発の街桐咲けり

鎌形 鈴木

逆光の涅槃門より夏帽子

小島 米子

一望に春らんまんのケアホーム

齋藤 善則

御雛見の和服映えゆく蔵の街

西船迫 深見 半翁

西船迫 深見 半翁

笠松ふみ子

逆光の涅槃門より夏帽子

小島 米子

一望に春らんまんのケアホーム

齋藤 善則

老人会樂しみ乍らボケ防止

相馬カツオ

春の朝鳥の声で目がさめる

榎木 加藤 マサ

ぬくむ陽にマンサク梅と杉花粉

船岡 小林 夢子

ぬくむ陽にマンサク梅と杉花粉

西船迫 舟廻めぐる

財布ない嫁探し来て婆ショック

笠松ふみ子

幻の吉野桜の風景は

船岡 伊藤タイ子

「待つてたよ」の笑顔嬉し

船岡 伊藤タイ子

落味増作りて姉に届けたる

阿部美代子

絵の中に見る幽玄の世なり

西船迫 後藤 文子

ありし日の彼のおもかげさがしつつ

西船迫 可沼 妙子

しばしたたずむ雜踏の中

船岡 下浦 智子

みちのくの旅のつかれを飯坂の

西船迫 船岡

湯宿にいやすか芭蕉と曾良も

西船迫 船岡

ありし日の彼のおもかげさがしつつ

西船迫 船岡

名も知らぬ雜草開花し踏み止まる

西船迫 森田 真六

西船迫 船岡



柴田町の記憶をたどって

初夏の恒例行事だった「しばたこどもまつり」。
いつの時代も元気な子どもたちの姿は、
地域の希望です。



昭和59年5月の第6回こどもまつり。
のびのびと体を動かす2,400人の親子たち。
(広報しばた昭和59年7月号より)



平成6年5月の第16回こどもまつり。
(広報しばた平成6年7月号より)

こども美術館



「ぶちゃねこタマとオーブ?」(版画)

楓木小学校5年

村上 舞桜さん



「ハリネズミと魚」(版画)

楓木小学校5年

高橋 心響さん

広 告

広 告

広 告

広 告

OPEN GARDEN 2018 in Shibata

花と緑の観賞会「しばたのオープンガーデン」

花と緑の愛好家の皆さんのご厚意により、特色ある庭園をご覧いただけます。

○「オープンガーデン」とは、日時を決め、個人の庭を一般開放するものです。

○決められた日時以外は入場できません。マナーを守って観賞しましょう。

○見学中の事故・怪我などは責任を負いかねますので、十分に注意してご覧ください。

問 まちづくり政策課 ☎54-2111



常時開催
花の専門家がプロデュース 「コミュニティガーデン花の丘柴田」 船岡城址公園(館山山頂)

6/3(日) 10:00~16:00	
彩りの調和が魅せる和みの庭 平間ツタ 様宅 (船岡西1丁目)	

6/3(日) 10:00~16:00	
バラの香りに包まれた艶やかな庭 佐々木智恵子 様宅 (西船迫2丁目)	

6/3(日) 10:00~16:00	
草花がやさしくゆれるナチュラルガーデン 橋本幸子 様宅 (船岡字入袋)	

6/3(日) 10:00~16:00	
花と童話の世界が広がる幻想的な庭 鈴木 瞳 様宅 (上名生字前川)	

6/3(日) 10:00~16:00	
いくつもの感動を与える輝きの庭 佐藤信一・サツ子 様宅 (楢木東3丁目)	

常時開催
アジサイと彼岸花の咲く風光明媚な里山 高橋邦夫 様宅 (船迫字朴木)

常時開催
心地よい緑に囲まれた優しい庭 大槻優子 様宅 (船迫字神ノ前)

常時開催
思わず話に花が咲くレトロチックな里山 高橋義征 様宅 (入間田字大畠)

6月から7月まで 木・日曜日を除き公開 10:00~15:00	
利用者のみなさんの真心こもったお庭 デイサービスセンターまごろホーム(柴田町地域福祉センター内)	

6/3(日) 10:00~16:00	
花と妖精がもてなすファンタジーな庭 佐野純子 様宅 (船岡字上大原)	

6/3(日) 10:00~16:00	
田園の風景に溶け込むバラの庭 平間利八郎・繁子 様宅(入間田字真中)	

常時開催
木々の緑がまばゆい安らぎの庭 太田正孝 様宅 (海老穴字海老沢)

6/1(金)~3(日) 9:00~16:00 (3日は15:00まで)	
第20回粹な文化展(盆栽、山野草、水石)展示会 柴田盆遊会 (しばたの郷土館ふるさと文化伝承館2階)	

人口と世帯数
(平成30年4月1日現在)



37,891人
(前月比55人減)



18,907人
(前月比42人減)



18,984人
(前月比13人減)



15,605世帯
(前月比23世帯増)

※平成24年7月9日の住民基本台帳法の改正に伴い、外国人を含む人口と世帯数となります。